



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場会社名 株式会社レアジョブ 上場取引所 東  
 コード番号 6096 URL http://www.rarejob.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 岳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 藤田 利之 (TEL) 03-5468-7401  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,901	8.1	59	—	52	2.0	8	△88.3
28年3月期第3四半期	1,758	12.9	△17	—	51	△66.3	75	△8.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 32百万円(△16.8%) 28年3月期第3四半期 38百万円(△67.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	3.81	3.74
28年3月期第3四半期	35.00	33.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,729	1,257	72.5
28年3月期	1,641	1,226	74.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 1,254百万円 28年3月期 1,220百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,700	14.2	100	481.6	100	26.0	65	△41.7
								28.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	2,317,000株	28年3月期	2,314,100株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	一株	28年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	2,315,333株	28年3月期3Q	2,147,658株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の減速懸念や米国の政権移行の影響等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

そのような状況の下、国内市場の成熟や縮小を見すえ、日本企業による海外企業の買収や事業の更なる海外展開の動きが進んでおり、また、文部科学省が英語教育見直しの議論を継続して行っており、英語学習ニーズはますます高まりを見せております。特に近年においては、単に趣味として英語を話して楽しく過ごすことだけを目的とするのではなく、「ビジネスパーソン」や「学生」などの英語の習得に迫られたユーザー向けの学習ニーズが増えつつあります。

このような環境の中、当社グループでは昨年度から継続して「ビジネスパーソン」「学生」向けのサービス提供に注力しております。「ビジネス英会話コース」においては昨年度末にリニューアルを実施したことで、より成果を追求したサービスとなり、本格的に提供を開始しております。また、平成28年4月に大阪支社を設立したことで関西地域への法人営業の強化をはかり、平成28年9月には、フィリピンに設立した子会社において新たにレッスン供給センターを開設したことで、優秀な講師を確保し、安定的に質の高いレッスンを提供するための体制を構築いたしました。

さらに、平成28年12月には子ども向けに特化したオンライン英会話スクールを運営する株式会社リップル・キッズパークの子会社化を決定し、これにより「オンライン英会話事業」の領域拡大を進めてまいります。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は1,901,430千円と前年同四半期と比べ143,244千円(8.1%)の増収、営業利益は59,229千円(前年同四半期は営業損失17,838千円)、経常利益は52,418千円と前年同四半期と比べ1,013千円(2.0%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,810千円と前年同四半期と比べ66,365千円(△88.3%)の減益となりました。

なお、当社グループはオンライン英会話事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末と比べ87,964千円増加し、1,729,850千円となりました。これは主に、短期繰延税金資産が30,928千円減少したものの、売掛金が28,213千円、建物が41,390千円、工具、器具及び備品が19,729千円、ソフトウェア仮勘定が21,680千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ57,356千円増加し、472,583千円となりました。これは主に、デリバティブ債務が35,068千円減少した一方で、未払金が26,044千円、未払消費税が22,306千円、前受金が45,117千円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ30,608千円増加し、1,257,266千円となりました。これは主に、繰延ヘッジ損益が29,624千円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想は、平成28年5月13日付の平成28年3月期決算短信で公表しました通期の業績予想から変更ありません。本業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	850,795	932,898
預け金	114,192	36,494
売掛金	204,464	232,677
前払費用	8,623	12,795
繰延税金資産	52,402	21,473
デリバティブ債権	—	7,778
その他	32,234	23,094
流動資産合計	1,262,713	1,267,212
固定資産		
有形固定資産		
建物	64,391	109,270
減価償却累計額	△8,206	△11,695
建物(純額)	56,184	97,574
工具、器具及び備品	82,372	107,597
減価償却累計額	△57,280	△62,776
工具、器具及び備品(純額)	25,091	44,820
車両運搬具	2,441	1,985
減価償却累計額	△2,034	△1,952
車両運搬具(純額)	406	33
有形固定資産合計	81,682	142,428
無形固定資産		
商標権	3,059	2,989
ソフトウェア	187,152	194,065
ソフトウェア仮勘定	952	22,633
無形固定資産合計	191,163	219,688
投資その他の資産		
投資有価証券	25,301	14,463
敷金	71,108	72,519
繰延税金資産	7,359	10,981
その他	2,556	2,556
投資その他の資産合計	106,326	100,520
固定資産合計	379,172	462,638
資産合計	1,641,886	1,729,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	42,262	68,306
未払費用	162,609	145,301
未払法人税等	—	16,691
未払消費税等	20,107	42,413
前受金	92,716	137,833
賞与引当金	39,151	22,980
デリバティブ債務	35,319	250
その他	16,251	32,247
流動負債合計	408,417	466,025
固定負債		
退職給付に係る負債	6,810	6,558
固定負債合計	6,810	6,558
負債合計	415,227	472,583
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	546,472	547,187
資本剰余金	540,372	541,087
利益剰余金	153,244	162,054
株主資本合計	1,240,088	1,250,328
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△24,419	5,204
為替換算調整勘定	6,235	△522
退職給付に係る調整累計額	△1,576	△835
その他の包括利益累計額合計	△19,760	3,847
新株予約権	6,328	3,088
非支配株主持分	1	2
純資産合計	1,226,658	1,257,266
負債純資産合計	1,641,886	1,729,850

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	1,758,185	1,901,430
売上原価	588,518	605,087
売上総利益	1,169,666	1,296,342
販売費及び一般管理費	1,187,505	1,237,113
営業利益又は営業損失(△)	△17,838	59,229
営業外収益		
受取利息	109	46
為替差益	—	3,502
源泉税負担損失引当金戻入額	80,056	—
その他	429	529
営業外収益合計	80,595	4,079
営業外費用		
支払利息	674	—
株式交付費	2,927	—
為替差損	4,328	—
持分法による投資損失	2,953	10,838
その他	467	52
営業外費用合計	11,351	10,890
経常利益	51,404	52,418
特別利益		
新株予約権戻入益	—	6,328
特別利益合計	—	6,328
特別損失		
減損損失	—	21,000
特別損失合計	—	21,000
税金等調整前四半期純利益	51,404	37,746
法人税、住民税及び事業税	3,264	16,502
法人税等調整額	△27,034	12,433
法人税等合計	△23,770	28,936
四半期純利益	75,175	8,810
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,175	8,810



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	75,175	8,810
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△34,983	29,624
為替換算調整勘定	△1,867	△6,758
退職給付に係る調整額	628	741
その他の包括利益合計	△36,222	23,607
四半期包括利益	38,952	32,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,952	32,417
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、「オンライン英会話事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。